

※1枚ずつお取りください。

川上校区 公民館だより

第165号



マスコット:アオバちゃん

発行 佐賀市立川上公民館

TEL・FAX (62) 5775 E-mail: kkawakami@city.saga.lg.jp

令和8年(2026年)5月



第79回 川上小卒業式 3月13日(金) 卒業生53名



6年間過ごした学び舎を後にしました



佐賀市の人口 224,390人 川上校区の人口 5,740人 川上校区の世帯数 2,281世帯【令和8年3月末現在】

令和8年度 川上校区公民館 運営方針

地域住民一人ひとりが学び、つながり、安心して集える拠点となる公民館づくりを目指し、次の方針に基づき運営を行います。

- 子どもから高齢者まで幅広い世代の学習ニーズに応えられる公民館事業の充実**
多様化する学習ニーズを的確に捉え、世代や関心に応じた学習機会の充実を図ります。
- 多様な人々のつながりと協働を通じた、活力と連帯力のある地域コミュニティの形成の推進**
住民同士や各種団体との交流・協働を促進し、支え合いのある地域づくりを進めます。
- 地域住民への情報発信力の向上による情報共有の推進**
公民館だよりや各種媒体を活用し、地域情報や活動内容を分かりやすく発信し、情報の共有化を図ります。
- 安心・安全で誰もが利用しやすい公民館運営の推進**
利用者の視点に立った環境整備と安全管理に努め、すべての人が気軽に利用できる公民館運営を行います。



「土砂災害特別警戒区域・洪水氾濫想定区域」 のパトロールを実施します



土砂災害特別警戒区域パトロール

- ・実施団体（4団体）
 - ・校区自主防災会、校区公民館、自治会女性部、佐賀市消防団大和支団（第4・5分団）
 - ・パトロールは、4団体が主体となって要領により実施します。一般住民の方の参加も歓迎します。
- 実施日時：6月7日（日）8時30分～11時45分 集合時間：各集合場所10分前

実施自治会	集合場所	実施時間
川上	與止日女神社駐車場	08時30分～09時10分
水上・西山田・小隈	犀の隈堤	09時15分～09時55分
大願寺	大願寺公民館	10時00分～10時40分
今山・横馬場・西野	横馬場自治会公園	10時50分～11時45分

・土砂災害ハザードマップを活用し、各地区の危険箇所点検と避難経路の確認を行う。

洪水氾濫想定区域パトロール

実施日時：6月21日（日）9時00分～11時30分



実施自治会	集合場所	パトロール経路
川上・東山田・サングリーン・クロバー・立石・平野・平田・下戸田・上戸田・於保・佐保・楳田・池上・久留間・吉富	惣座橋下駐車場 ※実施自治会は8時50分までに受付を終了する。	嘉瀬川右岸堤防を南下、堤防上の各地点で浸水範囲の確認。 池上排水機場～川上排水機場～塩土井排水機場～久留間排水機場～東平川・西平川合流点～立喰橋（東平川・山王川合流点）～吉富～右岸幹線水路を北上・東平川終点～惣座橋下駐車場



過年度土砂災害特別警戒区域パトロール



過年度洪水氾濫想定区域パトロール

・洪水ハザードマップを活用し、浸水の目安及び堤防の決壊に伴う氾濫流で木造家屋の倒壊の恐れを想定した面的確認。ゴムボートの保管状況及び使い方確認。（排水機場操作員の方の参加も）

※詳細については、川上校区公民館（Tel62-5775）に問い合わせ下さい。

公民館主催・共催講座募集のお知らせ



花とみどりを楽しむ「寄せ植え教室」を開催します



日時：5月29日(金) 10:00~11:30
場所：川上校区公民館
定員：15名(先着順) 参加費：1,200円
申込締切：5月25日(月)



写真は過年度の様子
【公民館主催】

講師：佐賀市みどりのカウンセラー 中川 達也 氏
持参品：軍手・移植ゴテ・筆記具・鉢を持ち帰る袋
※花や緑で癒され自然の季節変化を楽しんでいただけるものと思います。是非皆さんの参加をお待ちしています。



「子どもも大人も心が熱くなる感動作」 映画『ら・かんぱねら』上映会を開催!



佐賀の有明海で、海苔漁師が挑んだ世界的難曲「ラ・カンパネラ」実話から生まれた感動作です。どなたでも無料でご鑑賞いただけます。
子どもから大人まで皆さんの参加をお待ちしています。

日時：6月27日(土) 10:00~12:00
場所：川上校区公民館
定員：100名(先着順) 参加費：無料
申込締切：6月22日(月)



【川上校区公民館・自治会長会・まちづくり協議会・校区社会福祉協議会 共催】

公民館主催・共催講座等の報告



川上健康道場(全11回)を終了しました



令和7年5月から3月にかけて、参加者20人で川上健康道場(全11回)を開催しました。柔軟性・筋力・バランス感覚の維持を目的に、第1回は体力測定からスタートしました。測定では、西九州大学スポーツ健康福祉学科のご指導をいただきました。その後はストレッチや筋力トレーニング、バランス運動に加え、毎回、歌や笑いヨガ、落語なども取り入れ、楽しみながら継続することができました。参加者からは「体が軽くなった」「転びにくくなった気がする」「みんなと一緒にだから続けられた」といった声が聞かれ、継続の大切さを実感できる健康道場となりました。

【於：校区公民館 受講者延べ210名・講師他58名 総計268名 校区社協・校区公民館 共催】



1回目の体力測定



運動+みんなで歌おう



運動+笑いヨガ



運動+落語

無理なく続けられる内容で、和やかな雰囲気の中、楽しく体を動かしました

大規模地震が発生したとの想定で住民参加の避難訓練を実施しました

令和8年2月22日(日)午前8時、佐賀市の防災行政無線による呼びかけを合図に、川上校区の避難訓練を実施しました。訓練は、一次訓練(一般住民および要配慮者の避難)と二次訓練(各单位自主防災会の自主性に委ねた訓練)に分けて行いました。

一次訓練では、本部で編成された検証員30名が各自治会の一時避難所へ出向き、避難状況および運営状況の確認・検証を行いました。

また、佐賀市消防団大和支団(第4・5分団)分団長の指揮のもと、住民への避難の呼びかけおよび被災想定状況の報告を積載車無線機で行い、川上校区公民館に設置した防災会本部と情報のやり取りを行いました。

本訓練はこれまで継続して実施してきた取組の成果もあり、近年では校区に定着した訓練となってきました。

単位自主防災会によっては、災害への備えに対する意識や認識にまだ温度差が見られるものの、毎年繰り返し実施することで、住民の防災意識をさらに高めていきたいと考えています。

1次訓練【高齢者等（要配慮者）避難支援カードで家庭訪問による安否確認と避難誘導訓練
住民への避難呼び掛けと避難者の把握とインフラ及び建物の被災を想定した訓練】

2次訓練【消火訓練、炊き出し訓練、救出・救護訓練、防災講話、災害時の手順など】

参加総数【917名 共催：防災会本部・単位自主防災会・消防団 自治会女性部・川上校区公民館】

地震発生を想定しての住民参加の一次避難訓練のイメージ図



広報および被災状況報告の内容 2026/2.22

◎通報中
避難訓練、避難訓練。こちらは佐賀市消防団です。
ただいま佐賀市で大規模地震が発生しました。
住民は安全な場所に避難するとともに、命を守る最善の行動をとってください。

◎被災状況報告
階○分階○部、○○から本部○○副団長へ
○時○分、○○自治会、○○で○○が発生
消防団は、○○の対応をとっています
以上

NO	自治会名	場所	被災状況想定	対応	
1	川上	上	家庭全半壊、ブロック塀の倒壊・火災	消火活動	
2	水	上	公民館壁壊	土のう設置	
3	西	山田	西山田堤	溜池をかきかき発生により漏水・家庭全半壊	避難誘導
4	小	隈	公民館南	生活道路陥没・街道地割れによる通行不能	コーン設置
5	大	願寺	健康寺市	土砂崩れ発生・市道・生活道路地割れ通行不能	コーン設置
6	大	久保	溝口病院周辺	家庭全半壊・ブロック塀の倒壊・住人発生	緊急隊→連絡
7	下	戸田	公民館周辺	液状化による建物の倒壊と傷きが多く発生	避難広報
8	下	戸田	公民館周辺	液状化による建物の倒壊と傷きが多く発生	避難広報
9	立	若宮	若宮神社	液状化による建物の倒壊と傷きが多く発生	避難広報
10	東	山田	大和中学校	高岡川内陸地の陥没と建物の傷きが多く発生	避難広報
11	平	野	野野野納	液状化による建物の倒壊が甚大・火災発生	消火活動
12	平	田	公民館周辺	高岡川内陸地の陥没と建物の傷きが多く発生	避難広報
13	ト	ウ	トウ大和	液状化による建物の倒壊と傷きが多く発生	避難広報
14	ト	ウ	トウ大和	液状化による建物の倒壊と傷きが多く発生	避難広報
15	藤	田	東平川南	東平川河川の破壊・家庭全半壊	避難広報
16	藤	田	公民館周辺	家庭全半壊と市道、生活道路通行不能	通行止め設置
17	佐	佐	公民館周辺	液状化による泥水で自力歩行不能・家庭全半壊	交通誘導
18	佐	佐	公民館周辺	液状化による泥水で自力歩行不能・家庭全半壊	交通誘導
19	久	保	公民館周辺	西平川河川の破壊・山田川堤防・家庭全半壊	避難広報
20	吉	富	天満宮	家庭全半壊・右岸砂浜水溜壊	交通誘導

川上校区自主防災会本部 被災状況報告聞き取り表

本部：川上校区公民館 3/Fax 62-5775 E-mail: kawasakicity.angp.jp
大和支所（総務・地域課グループ） 62-1111 佐賀市役所 危機管理防災課 40-7034
佐賀広域消防局 30-0111 令和8年2月22日（日）大規模地震を想定した住民参加の避難訓練

被災自治会名： _____ 報告時刻： _____ 報告者：4・5分団

被災場所（わかりやすく目印となるような場所を特定して報告）

被災状況

報告を受けた者 上部機関への報告時刻

緊急を要する事項の要請（人命・火災等）は、直接消防車から（積載車）消防警察に要請を行い、事後にその旨を自主防災会本部に報告する。

被災自治会名： _____ 報告時刻： _____ 報告者：4・5分団

被災場所（わかりやすく目印となるような場所を特定して報告）

被災状況



訓練を検証するための会議



佐賀市消防団北部方面隊大和支団4・5分団出発前の訓示



避難呼び掛けと情報収集に出発



被災現場の状況が無線を通じて刻一刻と入ってきます



合同本部で被災状況を自治会毎に時系列で整理します



同時に集約した情報を佐賀市へ報告する手順を確認します



積載車から住民へ避難呼び掛け



<下戸田>二次 担架による救助



<サングリーン>二次 防災講話



<久留間>一次 要配慮者の安否確認



<久留間>二次 防災ビデオ鑑賞



<久留間>二次 家庭用の簡易トイレも



<下戸田>一次 要配慮者の安否確認



二次 簡易担架による救助訓練



訓練終了後に佐賀市より講評



「令和7年度 第41回佐賀市青少年健全育成推進大会・第18回子どもへのまなざし運動推進大会」を開催



令和7年度「第41回佐賀市青少年健全育成推進大会」および「第18回子どもへのまなざし運動推進大会」が開催されました。本大会は、地域全体で青少年の健全育成と子どもを温かく見守る社会づくりを進めることを目的に行われています。当日は、子どもを取り巻く現状や課題についての講演などが行われ、家庭・学校・地域が連携することの大切さを改めて共有する機会となりました。また、「まなざしキラリ賞」個人の部において、川上校区から高柳勉さん、山口浩子さんが受賞されました。キラリ賞実践事例発表では、第15回キラリ賞大賞の川上校区まちづくり協議会子育てしやすいまちづくり部会より、佐々木康智さんと久富里香さんが登壇されました。地域での具体的な取り組みや、子どもを中心に据えたまちづくりの実践について発表され、参加者にとって大変参考となる内容でした。

【於：メートプラザ佐賀 2月1日(日) 参加者:主催者発表316名 佐賀市青少年健全育成連合会、佐賀市、佐賀市教育委員会主催】



キラリ賞個人の部で表彰された高柳勉さんと山口浩子さん

まなざしキラリ賞実践事例発表をする佐々木康智さん・久富里香さん



川上小学校の子どもたちに「空飛ぶ体験」を届ける



佐賀市が行っている全小学校や特別支援学校を対象とした、バルーン搭乗体験が川上小学校にもやってきました。これは、子どもたちがバルーンを身近に感じ、空飛ぶ体験やバルーンに乗る体験を楽しんでもらうことを目的に開催されています。子どもたちの歓声で包まれた校庭では、初めての体験にバルーンの搭乗順番を待ちきれない様子でした。また、搭乗の間には、佐賀市のマスコット「まなざし君」とジャンケンをして楽しむ姿もありました。【於：川上小学校 2月6日(金) 児童数349名 佐賀市主催】



佐賀市所有の2機の気球

搭乗を待ちきれない様子の児童

バルーンの上昇に歓喜の声

市のマスコット「まなざし君」と



川上校区公民館にアップライトピアノをご寄贈いただきました



このたび、2月24日川上校区公民館に佐賀市南佐賀在住の野田シト工様よりアップライトピアノをご寄贈いただきました。

長年大切にされてきたピアノを、地域の皆さまのためにとお譲りいただきましたことに、心より感謝申し上げます。

2月28日には、公民館サークル「リバートップ合唱団」による練習日において、初めてこのピアノを使用させていただきました。

生演奏の伴奏に合わせて歌うことができ、団員のみなさんからは「音に包まれて歌えてうれしい」「練習がさらに楽しみになった」といった喜びの声が上がりました。これからもこのピアノを大切に活用し、地域の交流や文化活動の充実に役立ててまいります。

改めて、野田シト工様の御厚意に深くお礼申し上げますとともに、併せて地域の皆様にもご報告させていただきます。



「リバートップ合唱団」による練習で初めて使用させていただきました

